

1. セッション名

「学术界から生まれる New Space 時代の宇宙ビジネス共創」

2. オーガナイザ氏名、所属

代表	氏名	所属
	神武直彦	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

3. 概要 目的意義内容の明記（今年開催することの意義、最新トピック含めて）

国内外で数多く生まれている宇宙ベンチャー企業や、既存の企業の中で生まれる新企業において、様々なものが大学や研究機関での取り組み、研究成果を起点として事業なることが多い。高機能化しつつもコモディティ化する宇宙技術や宇宙データの広がりにより、そのムーブメントはこれからも広がり、多様化し、学术界が果たせる役割や今後の可能性、課題もダイナミックに変化していくことから予想される。

その変化に対応し、多様な宇宙事業に寄与するイノベーション、人材の発掘、育成、ネットワークなど、宇宙開発に携わる様々な方々が未来を共に創るために必要なことを議論し、行動するきっかけを生み出す臨時委員会として宇宙ビジネス共創委員会（以下、本委員会）を 2020 年 8 月に設立した。本セッションでは、本委員会の取り組みの目的や計画、また、これまでの成果を共有することで、産業界に寄与する学会、そして日本航空宇宙学会のあり方を議論したい。